

(案)

今後の国立大学附属病院施設の在り方に関する調査研究協力者会議 ワーキンググループの設置について

令和 8 年 8 月〇日

今後の国立大学附属病院施設の在り方
に関する調査研究協力者会議決定

今後の国立大学附属病院施設の在り方については、具体的・専門的な検討を行うため、「今後の国立大学附属病院施設の在り方に関する調査研究協力者会議」（以下、「協力者会議」という。）に以下のとおり、「今後の国立大学附属病院施設の在り方に関する調査研究協力者会議ワーキンググループ」（以下、「WG」という。）を設置する。

1 検討事項

- （１）今後の国立大学附属病院施設の在り方について
- （２）その他

2 実施方法

WGは、別紙の学識経験者等により構成する。なお、必要に応じて他の学識有識者等にも協力を求めることができる。

3 実施期間

令和 8 年 8 月〇日から令和 9 年 3 月 3 1 日までとする。

4 協力者会議への報告

WGは、検討状況を適宜、協力者会議へ報告するものとする。

5 その他

WGに関する庶務は、大臣官房文教施設企画・防災部計画課整備計画室において行う。

今後の国立大学附属病院施設の在り方に関する調査研究協力者会議
ワーキンググループ委員名簿

(令和8年8月現在)

こすげ るか
小菅 瑠香

芝浦工業大学建築学部建築学科教授

しおざき えいじ
塩崎 英司

一般社団法人国立大学病院長会議理事・事務局長

たけはら じゅん
竹原 潤

株式会社システム環境研究所代表取締役社長

つのもり こうき
角森 康基

大阪大学施設部企画課長

はやせ けんじ
早瀬 顕司

琉球大学施設運営部施設保全課長

ふじた えい
藤田 衛

株式会社山下設計取締役副社長執行役員

(以上6名、敬称略、五十音順)